

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とがけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 0724.12	NR <いない>	
✓ 0724.58	tokage (いない)	
0737.94	tokage <黒くて線は青黒いようだ>	
✓ 0779.03	tokage <たまにしかいない>	
✓ 0789.95	NR ? jaimori <田がけのじいれた ごみの中を<<''>である。尾は切れない>	
✓ 0840.33	tokage <こにいない> <こにいない>	
✓ 0861.48	NR <kawakazikaは流しりにいる。 頭がまるい>	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 0894.61	tokage <ここにいない>	
✓ 0897.91	_____ 希にしかいないので被調査者は 見えないのである、	
0990.97	tokage <学校で習っているから>	
✗ 1715.53	NR <知らない>	
✓ 1719.17	トカケ" <采り見ない>	
✓ 1738.19	tokake <背の赤がかかった色> ^{青のいさ...?}	
	(トカケ"ヒカタ+ヒ"とを区別しない)	
✓ 1739.85	tokage <青い線のもある。おんかめんか 知りませんけど。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(3)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1742.24	?トカケ°	
1743.70	?イモリ	トカケ°
1744.60	カナヘビ° 〈トカケ°というのか?本当だ?と思うが、 私はカナヘビ°という〉	
1745.54	カナヘビ° 〈古〉	トカケ°
✓ 1755.53	^{NR} 見たことない。	
✓ 1848.24	NR 〈tokage〉(実はカナヘビ°のことである) (黒くて、そに鮮かな青い泉のある のは見たことがなくて、土色のもの があるから。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とがけ		(B 除いた共通語)	(C 除いた特殊語) (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
1854.24	tokaye <青っぽいのも、あかみがあったの>	
✓ 1859.84	NR しらぬ、おらん、kanaxebi <子どもと身はkanaxebi とっていた。最近は見えなくなった。今でも tokaye って言わないかもしれない。 黒、すんだこけ茶のようなもの、叩くと 尾がとれる> <黒い色の鮮かな 青い魚泉があるのは見ない> (これは013に該当する。従って012は NRとすべきもの。)	
✓ 1862.52	NR <知っているけれども、見ないから使わない。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (5)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1867.15	カ+1ヒ" <古>	
✓ 1893.10	tokage <茶色でおか(ま)い。>	
1942.03	tokage (kanaxebiとの区別がない)	
2699.89	NR 見たことがない。	
2713.83	?カ+1ヒ"	
✓ 2743.86	NR <この辺にはいない>	
✓ 2750.43	?カ+1ヒ" (トカゲ ^o はいない)	
2750.44	?1E1)	カ+1ヒ"
✓ 2753.44	NR <いない>	
2754.56	tokage (?)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(6)
とかげ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 2761.44	NR 見たことなし	
✓ 2763.22	NR 〈いない〉	
2763.28	tokage (共通語?)	
2765.71	karagembī 〈上〉	jodzīa sīko
✓ 2771.83	NR 〈いない〉	
✓ 2772.74	NR 〈見たことなし〉	
✓ 2774.59	karahēbi 〈kara- は kara 河原の意?〉	
✓ 2775.45	NR 〈見たことか? ない〉	
✓ 2783.73	NR いないようた	
✓ 2784.63	NR 〈いない〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカケ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 2790.38	NR <見たことがない>	
✓ 2790.41	NR <見たことがない>	
✓ 2791.80	NR いない	
✓ 2792.40	NR <見たない>	
✓ 2792.73	NR <見たことがない>	
✓ 2793.00	NR <見たことがない>	
✓ 2795.72	NR 見たことがない	
2800.52	カトヘビ <希>	トカケ
✓ 3689.38	NR いない	
3702.8	Kanaherbc 013とは別な	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(8)
とかけ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3704.57 NR	<見たことがない>	
3713.75 kana Fēbi	<青味の線泉のあるのもあり赤味の線のあるのもあり。共にカナヘビという>と説明した。	
3714.74 * tokage		kanage bi
✓ 3717.90 NR	<いない>	
3722.97 kanafēbi	青い線あり。	
✓ 3724.36 NR	(いない)	
✓ 3724.96 カナヘビコ	<トカゲ ⁰⁷ は一尺位の細く赤味ある蛇>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカギ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 3725.12	カタヘビ 卵は見るこたがない	
✓ 3725.72	トカギ <small>トカギ</small> (Kanahebiの大きいのがTokage) と思っている	
✓ 3725.77	NR (見たことなし)	
✓ 3726.21	NR (見知らない)	
✓ 3727.21	NR (使わない <この虫いらない虫>)	
3727.81	NR (不明)	
	トカギといふのは細く長いものを	
	言った。これに食いつかれると雷が	
	鳴らないと離さないという。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカケ		〔B 除いた共通語〕	〔C 除いた特殊語〕 (10)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3733.18	kana hēbi 角の生えているのがいるトイウ。	
✓ 3734.42	トカケ° (希) 余り見かけない。	
✓ 3735.50	NR (見たことなし)	
✓ 3736.03	NR (見たことなし)	
3736.58	カトヘビ° (多)	
✓ 3737.32	〔トカキ°〕 (あまり見ない由)	
✓ 3743.49	NR (この動物いない)	
✓ 3744.33	NR (この虫見たことなし)	
✓ 3745.98	トカケ° (名はあるも実物はいない由)	
✓ 3746.41	NR (いない由)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ"		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(1/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 3746.76	NR <見たことない>	
3750.75	kana fêbi 013もkanafêbi 但し012と013とを区別して 認識しているものの如く、青いのは 毒あって恐ろしいものだという。	
✓ 3751.8	kana nebi 古	to kâne
3752.53	kana φerbe 013と同じ言い方	
✓ 3754.37	カタヒ"	この地点では殆ど見るこ なし。もし言えば「カタヒ」ならん
✓ 3755.32	NR (この虫いらい由)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ (12)
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3757.32	NR (いない田)	
3757.59	カ+ハヒ 普通	トカケ
3760.33	kanafêb'i 金ばかりするのほくとかげにあたる (神様の使いたという)	
3760.58	kanamĩbiko (ko)つのに留意	
✓ 3764.16	NR いない (足なく小さいハヒをトカケ という由)	
✓ 3764.86	NR 〈見たことなし〉	
✓ 3765.03	NR (あまり見たことかたない。 トカケの語を使うことかたない)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ (13)
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 3765.28	NR <いない>	
✓ 3767.18	かた-七° 余り見ない。	
✓ 3771.97	kanafēbi 013とともに kanafēbi というか; (012と013との区別は知っている) こちらの方は希でかつ毒があるといっている。	
✓ 3772.32	kanafēbi 青い糸泉あり、尾が切れる。 Oga-cmori 下腹黒く、尾が切れないという。 013も同。	
3773.12	NR 見ない	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(1/4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 3774.61	NR (いない)	
3775.11	カタヒ" この地方「とかけ」「かなへび」を 反対にいう由。	
✓ 3776.51	カタヒ" 余り見たことがない。	
✓ 3777.48	NR <いない>	
3778.00	カタヒ" <青光りする>	
✓ 3783.08	NR これはいない	
✓ 3783.58	NR (青光りするのを知らないらしい)	
✓ 3784.24	NR あまり見たことなし	
✓ 3784.87	NR (トオゲはいない由)	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(15)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 3786.01	カ+1ヒ ^〇 この動物 見ること少し	
✓ 3787.45	トカケ ^〇 実物を見たことがないが言説明で: 「それはトカケ ^〇 。つもんだ ¹ カ ^〇 」と 言った。	
3791.02	tokake ^〇 ebu 〈? kanaan ^〇 ebu〉 (M) tokake ^〇 というものはこのあたり にいた。	
✓ 3793.37	カ+1ヒ ^〇 (居れば)	
3794.55	カ+1ヒ ^〇 〈カ〉	
✓ 3796.48	トカケ ^〇 等に。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 どかけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(18)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3796.95	<トガケ 今いなし>	
4588.98	tokage (?)	
4598.74	tokake <新>	hebi no obasama
4599.31	çibi no bando (バンドゥは雑役?)	
✓ 4609.54	kanakofébl <二の辺にて余りみかけぬた め記憶がはきりしないが 多分二つだと思ふ。>	
✓ 4619.23	NR. いない。4にいらすという。妻が おること。	
4619.63	kanaféblko (最初いかり混同。しかし二は 二の辺にあまりいない)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	〔C 除いた特殊語〕 (17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4637.20 NR	(tokage は <u>いな</u> かもしれない)	
4647.69	kanakohebi 〈多.昔から用いる〉	
✓ 4647.87 ?	カタコヘビ 〈黒くて青い線のある種類はあまり見ない。カタコヘビといふのかもしれない〉 (生活圏内にみるものが少ない)	
✓ 4653.47	{tokage} 〈殆んどみない〉	
4659.01	kanatsoro 〈古〉	
	tokage 013を質問した後、012をもう一度たずねるとこの語が出た	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
012	224		
項目名		[B 除いた共通語]	(18)
・トカ>1"		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4663.06	kanahēbi 多. 013と区別しない。	
4663.49	kanahēbi 013と区別なし kanakēna	
4663.92	kanasebi 大崎では tokage といい。	
4666.42	kanahēbi {kanahēbiko}	
4666.51	沼垂町 五軒町 榎藤藤吉 1892 生れのこといふ	
4667.33	カ+ハヒ" トカケとカ+ハヒ"を区別しない。	
4672.19	kanahēbi (tokage と区別をしない)	
✓ 4676.42	NR この土地にはいないよつたと説明した。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(19)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 4676.60	NR <この土地にはいない>	
4685.10	tokake <新・学校教育で覚えて使うようになった>	
	{kanahabi} <小さい時から使っている>	
	(息子の言った語を被調査者も認めた)	
4685.72	kanahabi	はじめ tokakehobi と答えたが、これを訂正した。tokake と kanahabi の区別は分らない様であった。

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(20)
トカヘビ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4695.19	?カトヘビ (?) 生活圏にないものなので 疑問である。	
4703.18	kanagitfo (013との区別がいまいちなので はないかとも思われる)	
✓ 4704.45	〈NR〉 いない	
4705.53	NR 言わない。	
✓ 4706.53	tokaje 〈見たニトカヘビ〉 〈kanahet〉 (実物自体をはっきり認識して いないらしい)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(21)
とかいけ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4711.41	(toqage)	
4711.42	kan(t)oro (kanat(oro)のaを記録の際落としたか?)	
4711.49	かたつろ 013とは別しせず	
4713.60	kanat(t)so <?>	
✓ 4714.68	NR <見たことがない>	
✓ 4715.98	kanahet <?>(?)	
	<このような動物は実際に見かけたことはないように記憶する>	
4720.17	atogane <013とは別していう場合>	togane

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかけ		〔B 除いた共通語〕	(22)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4721.36	{kanatjoro}	
✓ 4723.58	NR <そのような虫は見かけない。>	
✓ 4724.00	kananjtjo <?> <=の辺にいないらしい めったに見かけない>	
✓ 4724.75	kananjtjo <背中 の青いものは殆んど 見かけ=とがけない> (013とは別しなない)	
✓ 4725.92	kananjtso <?> <この辺りでは見かけない ので、実際は使わないが、もし 言い表わす時は、=のとはを使う。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(23)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4726.80 NR	<p>〈ただし、背中が黒か茶ならば tokageと言うが〉</p> <p>〈上記の言主は013のものとおまか〉</p>	
✓ 4731.42	<p>{kanatjoro} (この辺ではとかげが「よく殆んど</p> <p>#{toga ne} カナヒだけ。したがって両方井 カナキロ」と呼ぶ場合が多い。 しかしとかげをトガケ、カナヒを カナキロと区別している人もある。)</p>	
4731.85	{kanatjoro}	
✓ 4734.20 NR	<p>〈この辺に「な」から〉</p>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トかけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(24)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4734.56	kanagtso 〈?〉 〈背中の青いというものは見たとかけない〉	
✓ 4740.93	NR 〈見たとなし. いない〉	
4741.44	カチョロ カチヒと区別しない	
4742.43	kanatforo (013と区別がない)	
4743.44	* tokage	
✓ 4743.95	NR. 〈糸りの辺では見かけない〉	
✓ 4744.10	NR 〈背中の青いものはこの辺にはいない〉 《kanagtso》	
✓ 4745.27	NR 〈この島にはいない〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカ>ヶ		〔B 除いた共通語〕	(25)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4746.20	NR 〈この辺にいない〉	
✓ 4750.32	カチョロ	
	カチキョッチョ	
	トカ"ヶ°	
		いゝとのこと。
		而してトカヶ°を用いるのは、
		"トカヶ°には毒があるぞうだ"
		という称な易台で、普通は
		上の通りの言い方。特に
		カチョロが普通。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4753.76	kanekittjo (トカゲとカナキッコの区別が他の地桌と反対の名称に よっている。ただし、この地桌の他の被調査者について未だ確かめてみない。)	
4760.64	[kanakjisjo]	
✓ 4762.77	kanakjo <とかげは少い> <なまえはかないひと同じ>	
4770.62	NR わからない	
✓ 4772.48	kananittjo (tokage がいないのではないかと 思われる)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(27)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 4773.15 NR	いない	
✓ 4784.41 tokãge	〈あまりいない〉	
✓ 4790.74 tokage	〈あまりいない〉	
5462.29 トカゲ	鼻音	
5472.91 aotokage	特に区別すれば	tokage
5508.19 gebi no oja3i	(013と区別なし)	
5508.43 hebi no bando	〈古〉	tokake
5538.63 tokake	013と区別なし	
5556.84 aotokja ku	〈013と特に区別するとき 二の字を言わないでもない〉	tokja ku

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		〔B 除いた共通語〕	(28)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5564.76	tokjaku 〈古〉	tokage
5567.46	トカケ 〈希〉	トカケ
5574.79	tok: jakū hebu 〈古〉	tok: jakū
5575.93	tokjaku 〈古〉	toka [~] ke
5576.60	tok: jabu 〈3〉	tok: jaku tokage
5585.09	tok: jaku 山にゐる tokage 田にゐる	
5611.39	? umori (?) (「豊沼地方ではいもりは水中の ものをいいますが」と言ったら、「こけとりに	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(29)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	行くとかげの中にいる」と言い、「外の人もそういいますか」と聞くと、「そうと。答えた。町の中の人で <u>身辺に見ない</u> ので、 <u>名を知らぬ</u> のではないかと。この答はおかしい。)	
5614.68	(tokake) (妻67才。田沢生れ が言い 被調査者もこれを認めた。)	
5615.74	? kanagittjo	
5620.16	tokake 赤みかかったもの, kanahebiと別	
5620.30	tstntst+N kanahebi ツィンツィンオトヘヒ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(30)
とかけ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5620.80	tsüntsünykanaxeyi 〈子〉	kanaxeyi
5622.48	* togege はじめkanatjoroと答えた。	
5623.27	tokage 〔私はkanahettjuと言う〕	
✓ 5624.85	tokake 〈妻らしい〉	
5625.91	tokake (kanegittjo)	
5628.23	na ⁿ nakikko 〈赤黒いをいふ〉	tokage
5629.23	トカケ° 〈多〉	カンナケ [°] チヨ
✓ 5635.48	? カマギ [°] チヨ 〈カマギ [°] チヨ [°] η エト η カケ [°] チヨに似	
	? トカケ おも) トカケ η エト η チヨ [°] チヨ	
5636.49	? カマギ [°] チヨ	トカケ°

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ (31)
項目名 とかけ		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5636.74	トカケ" <トカケ" ≡ア トク カ" アル>	カケフ" ヲ ㇿ
5641.94	kanajittʃo <古>	tokage
5641.99	kanaitʃo <小さいとき使った>	tokage
5642.17	tokage (013と区別した言い方をしない) kanetʃoro	
5642.31	kanaẽttʃoro <013と区別した言い方をしない>	
5643.33	kanentʃoro <子>	kanetʃoro
5645.27	? カケギ" ヲ ㇿ	
5648.96	カケフ" ヲ ㇿ 昔 多く使った。	
5653.60	kanamittʃo <光のあるのはtokage>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかけ		〔B 除いた共通語〕	(32)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5653.65	aotokage <青光りする>	tokage
✓ 5655.57	カマギ ^ハ フ ^ハ <かま"か"しい>	
5657.78	? カマギ ^ハ フ ^ハ	トカケ
5659.78	カト ^ハ ヒ <タケ>	トカケ°
5661.34	tokage <013も同>	
5662.78	tokage <013と区別がある>	
5663.68	kagamittso {tokage}	
5665.12	? トカケ	
5665.46	? カマギ ^ハ フ ^ハ	
	? トカケ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカケ		〔B 除いた共通語〕	(33)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5667.08	カマキ ^フ チ ^フ <思>	トカケ
5667.24	? カマキ ^フ チ ^フ	
5667.81	カマキ ^フ チ ^フ <古> カマキリ <新>	
5668.51	? カマキ ^フ チ ^フ	
5669.19	kanaheru <古>	
5671.36	simatokage (013と特に区別するとき)	tokage
5672.52	kanamiso <013と区別した言い方をしない>	
5672.75	tokage (013と区別しない)	
5674.59	tokage <013と区別していう>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカケ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(34)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5676.28	tokake (〔新〕かも)	kamagitfo
5676.52	トカケ カマギョウチヨ	
	013と区別なし	
5676.84	カマギョウチヨ (トカケ"は使わない)	
	カマギョウチヨ	
5677.28	カマギョウチヨ (普)	
	トカケ (?)	
	(013と区別していな"とのこと)	
	<人によれば" 012とトカケ	
	013とカマギョウチヨと区別して	
	いるとのこと)	
	(001との区別については、しばらく	
	考えていたが、わからなかったようだ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(35)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
✓ 5677.60	NR 〈この動物はいない〉	
5677.85	カマギイ (001と同一なので傾向は打ち消した) *カマギ ^y フョ	
	カマイダ 〈希〉	
✓ 5678.59	NR いない。11るのは013だけ。	
5678.71	kama gittfo 一般的にy音を用いるか。この語は何度聞き直してもg音に聞こえた。	
5678.86	カマギ ^y フョ (013と区別なし)	
5680.34	tokkane (tokka~hebt) (013と区別なし)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(36)
とかげ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5685.02	kanagittso: (013と同じ)	
5685.37	kamagittso: (cf 013)	
5686.15	tokage <99>	kamagittso:
5686.31	kamagittso: (013と区別なし)	
5686.67	カカ ^o イ ^y カ ^o ウ 普通. カ ^o カ ^o か カ ^o ウか不明.	トカ ^o ケ ^o
5688.0	カマキ ^o イ ^y カ ^o	013と区別なし
✓ 5688.37	カマケ ^o イ ^y カ ^o	013と区別なし (トカケ ^o は? という質問に対して は、後で見ただけで、-n 疑問は そんな大きいのはいらないの 答え)

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A <u>普通注記</u>	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(37)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5688.86	カカ [°] ビ ^ッ フ ^ョ (古)	トカケ [°]
5693.78	カ [°] ヒ ^ッ オ ^ノ / オ ^ノ サ ^ン <013と区別し言 ^ハ 時 012をカ [°] ヒ ^ッ フ ^ョ オ ^ノ / オ ^ノ サ ^ン と言 ^フ >	
5694.82	*カカ [°] ミツ ^フ ヨ	
5697.86	OF. jamakkagaji 010 ^ノ ヒ ^ッ } た ^ハ ヨ 011 ^ノ ヒ ^ッ } ま ^チ か ^い あ ^る ま ^い 。	
5698.91	kagamittso: <毒 ^タ >ニ ^レ か ^い あ ^み あ ^つ け ^の 中 ^ニ は ^い っ ^て い ^て 死 ^ん た ^と い ^う 話 ^を 聞 ^い た ^こ と ^が あ ^る 。	



- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3P)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	ka ² gamittjo: 013から補	
5720.71	カ+E ₂ ヒ E ₂ は[hje]音を示す	
5723.36	tokage <ツ>	
5733.02	tokage [kanahebi]	
5740.16	*アオトカケ 013を聞いた際に訂正する	
5740.87	[トカケ] 被調査者は名称を思い出せず 梁さんが代って答えたもの。 (因みに梁さんも同町出身者)	
5741.66	toka ² ye me (013と同じ)	
5750.30	?カマヒヒ (被調査者だけの言い方のように思われる)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (39)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5770.11	togaye (言秀) Kanatjogo	
5792.62	kamatjiko <013と区別しない>	
✓ 6267.68	NR いない	
6267.84	NR ヤEリを tokageとウ	
✓ 6296.27	O.F. ? sanjo: iwo (疑わしいが、水中にはいないものという。)	
6395.61	tokake 13も同じ	
6403.60	シリボギリ (シリボ=尻尾) (ギリ = 切り)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(40)
とかけ			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6403.62	tʃi tʃi mɯʃa 土 <small>ツ</small> と考えられる。	
6406.92	トカケ この地方には少ない	
6408.88	アオトカケ 013のトカケに比べて数が少い。 半数Ⅱか。	
6413.10	ʒo : to: 〈古〉	tokage
6413.43	gjo : to: 〈希〉	tokake
6414.17	tokage (トカケとは言わなかった)	
6414.25	tokake ㍻	dgo : rikiri
6419.25	?トカケ ?トカケ(?)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカケ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (41)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6422.16	トカケ <013 Y ^o キリと混用することがある>	
6423.75	zo:rikiri <タ>	tokage
6424.20	tokage <茶・青によって名称が異なる zo:rikiri とはない。Y ^o -リキリは尾を 草履で踏むと切れるから>	
6424.89	tokake 湯原町豊栄 zo:rikiri	
6437.94	トカケ トカケ° 自然の状況での発音はリ音 になり。向リかえあどハツキ音 にな。	
6439.17	obako <昔・今はいづものはながう>	tokage

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカケ		〔B 除いた共通語〕	(42)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6453.64	トカケ 〈現在〉 ヤ ^ハ オ リキリ 〈昔〉	
6455.31	tokake 013と同じ	
6456.23	* アオドカケ (最初・トカケと答えた)	
6456.73	O.F katakofi 〈肩を越すと死ぬ〉	
6459.29	? ショ ^ハ ショ ^ハ キリ	
6463.73	シ ^ハ オリキリ 013にはシ ^ハ オリキリとあり 誤記なら玉: TOK.	トカケ
6466.41	シロカx (昔)	トカケ
6467.73	tokake ① tokage	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中で情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(43)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6476.13	トカジ <古>	
6485.46	? ドクトカキ	
6485.82	トカキ <古>	
6486.93	トカキ <二の青く光る方のトカキは。 アオトカキ 毒がある。>	
6489.27	NR <トカゲ>	
6491.49	tokaki (海岸部の大浜部落では tokake itokangi といっている。)	
6492.50	tokage <013と実物のちがいは知っているが、呼び方は 区別していない。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(44)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 6494.08	NR 〈この辺りで見えたことがない。〉	
✓ 6494.55	トカキ 〈この辺りにいるトカキは三寸前後であつて五寸ものはいない。〉	
6497.77	tokage 013と同じ。	
6506.55	〔トカケ〕 被調査者の奥さんのことは	
6507.13	マフドカケ 〈色は青黒い。〉	トカケ
6515.24	tokake (tokage と濁らない。)	
6517.50	トカケ (トカケではない。)	
6519.43	?トカケ"	
6520.50	クサナワノオバハン 〈古〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(45)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6521.17	トカケ 絶対的に「ケ」と濁らぬ。	
6522.03	トカケ トカケ(ケ)とはいわない。	
6522.37	トカキ トカケ 〈やゝ新〉	013はトカケとかか言わないのに、012をトカキと いうのは、非常に興味がある。
6529.88	tokake tokaye	(反応としては tokake が = 度 あらわれ、その次に tokaye が あらわれた。 その際 -ke, -ye のどちらが 多 かと同じだとすく -ye の方が 一般的だ。という説明があった。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 トカケ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (46)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6530.58	トカケ° ?トカケ <希> トカケ°と発音するのは 確かだがトカケと言うような 気もある。	
✓ 6534.85	totokake <有毒のものさいう。>	tokake
6541.52	NR <黒光青線のはいなし>	
6543.56	トカケ トカケ°となるものは非常に少い らしい	
6544.26	tokkake <普通>	tokake
6549.03	tokaje <普通はただ'tokaje'というだけだが: totokaje 特に色に注意している時はtotokajeという。>	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(47)
とかけ		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6551.18	トカケ (ケを清む)	
6551.52	トカケ [tokake] ドクトカケ <013と区別していう時には名>	
6552.46	tokaki <[tokake]とは殆んどいふない。>	
6552.71	トカケ [tokake]	
6553.47	tokake <「アトカケ」は青いもの。 aotokake ぶつ「トカケ」というのはこの 「アトカケ」を指す。>	
6554.08	トカケ (トカケではない。)	
6554.88	tokake (イモの皮を里林で「Ismoda」:と。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (48)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6557.36	tokake (尾を切って埋めると金がたまる。 土色のはそついつと色が無い。)	
6562.48	トカキ (トカキと清んでいう)	
6564.33	tokkake (多) tokake (少)	
6564.51	aotokkake (特に青いもの)	tokkake
6565.17	aodokaki (青いもの)	tokaki
6565.22	アオトカケ (色によって)	トケ
6569.12	tokkaje (古)	tokaje
6571.15	トカケ (二の土地ではトカケという人多し)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(49)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6572.04	tokake <一般に> simatokake <しほのあるものを特に>	
6572.22	トカケ (tokake)	
6572.29	tokake (013と区別なし)	
6573.17	<aotokake> (013の原同の結果により 補う。)	tokake
✓ 6573.71	aotokaki <特に青いもの。毒があるという。 茶井原の中と。=41が「這って その木をのむと死ぬという。」と 説明した。>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名		〔B 除いた共通語〕	(50)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6582.73	トカキ 〈=れを用いゝ人もある。〉	トカヾ
6583.19	tokake (012と013との区別なし。)	
6583.41	torikaye 〈多〉	
	tokake 〈少〉	
6583.93	torikaye 腹の赤いいもり (agjarokin)。	
6585.25	アオトカケ 〈特に=んな色のはアオトカケ いう=ともある。〉	トカヾ
6591.57	トカキ 〈古〉	トカヾ
6592.10	チリカキ° 〈古〉	トカヾ°
6593.98	torikagi (012と013との区別なし。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224		
項目名		[B 除いた共通語]	(51)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6604.60	カカ° ^フ フ ₃ (012と013とは区別しない)	
6609.05	カカ° ^フ フ ₃ (古)	トカケ°
6611.68	tokkaye <古>	tokaye
6616.22	aotokaye <青いもの>	tokaye
6621.94	aodokaji <青いだけという。毒がある。>	tokaji
6624.65	tokaye 012.013 = 種類異なるか。 名称は - フ。	
6625.66	tokaye <毒があるといっている>	
6629.98	[kamakiri] <?>	kamarittgo tokaye

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		〔B 除いた共通語〕	(52)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6630.43	ſimatok·kaye 〈特に013と区別する時に使う。〉	
6631.05	ſijeyo (これは別の種類のものかもしれない。別の人に聞くと。ſijeyoは川にいたので吸盤のあるもの。これはとかけtokkagi)	
6631.53	tokaye 013と呼称は同。	
6631.69	to'kaye 013と2種類あるが、名称は一つ。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	(53)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6632.15	[tokkago] <昔>	aotokage
6633.27	tokage =種いるか。呼称は一。	
6633.89	tokage 々々	aotokage
6634.32	tokagi 012.013の語形を付。	
	aotokagi 013と特に区別しいうとき。	
6634.33	tokage 013と2種類いるか。名称は一。	
6635.20	tokage 012.013の2種類いるか。	
	kanamitso 呼称の区別はない。	
6635.36	kanamitso 013と2種いるか。名称は一。	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(54)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 635.54	ka: me'tʃo 〈とかげはあまり見かけない〉 kane hebiの方言である。 (013)	
	Kaname'tʃo 013から補う。	
6636.05	Kanami'tʃo 013と2種あるが、名称は→	
6641.39	to'kagi 013も同じ名称呼 to'kane	
6641.97	to'kane かたがひ(013)を含めての総称	zo to'kane
✓ 6643.15	NR 11211市タト山 南部ではtokaneと いう人もある)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(55)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
✓ 6643.16	zotokage 土地にはいない。	
✓ 6643.72	NR. いない	
6645.01	tokage 013と=種類11るか。称号は1?	
6646.23	tokage 2種類(012.013)11るか: kanami'tjo <古> 名はひとつ。	
6646.74	kaname'tjo <古> 012.013 =種類11るか: tokage 名はひとつ。	
6650.12	to'kage =種の区別はあるか。称号は ひとつ。	
6650.94	to'kage 013も11るか。称号は一?	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 トカゲ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(56)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6651.32	kinto'kage <青い泉が金色に光るもの> ginto'kage <青い泉が銀色に光るもの>	
6651.64	tokage =種類 いるが 称号は-?	
6655.38	tokage =種類 いるが 名称は-?	
6655.87	tokage <=種類 いるが 名は区別がない 013も同じ>	
6655.97	kajami'tjo 013と =種類 いるが 称号は-?	
6656.31	kami'tjo <012.013の =種類 いるが 名は-?>	
6657.96	kamadzi <=の島に いる。但し013と区別なし>	
6662.01	tokage =種類 いるが 称号は-?	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (57)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6665.01	tokage 二種 113か 中々打は-フ.	
6665.25	kamagitjo <013と 034とな11>	
6667.81	kamadzu: <古>	tokage
6677.70	kamagju: <新古不明>	kamayisso:
6697.39	kamadzikko <子供の使った>	kamadzi
6702.21	tokage 何分 つか?	
7208.97	tokage <ヤモリは katakofi, kabeko なるという。>	
7218.09	tokagire <<いつかれて。どうか、またわち10日て死ぬ。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (58)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7238.40	tokagiri (毒 ^{やモリ} のものを <i>šikagiri</i> といいとか、十日限りを語源と考えている。)	
7238.82	*tokagiri	
7249.35	NR (墓 ^墓 と易 ^易 を ^と いで見る=とかあるとはいっか、名は知らない。)	
7258.82	*tokagiri	
7269.96	*tokagiri	
7303.29	tokage (あまりいいい)	
7313.68	tokage ((<i>imōrai dʒa nē: na: ↑</i>))	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(59)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7323.02	jazi no isador (ヤジの匠着展段) (蛇) (子供の時去った)	tokake
7324.24	to ka ge (ガ) to ka ki ri (カ)	
7329.39	tokake (013と呼び方の区別はない)	
7331.41	シマトカキ 手に青いしまのあるものには シマトキ"というニとかがある。	
7332.97	to ka n ki ri (カ) (n)	
7338.55	tokanigiri <012, 013 区別しない>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ (60)
項目名 とかけ		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
✓ 7340.24	アオトカケ <青色のは013と区別する時は 加のようにいう。有毒といわれている。>	tokage
7342.10	to kāngiri (γ = アラス)	
7342.12	tokage (013のkanahibiと区別をしない。)	
✓ 7349.07	hitsibu <kore ni kamareru to kusaru toju:kendo kusatarigita hito wa nai desurai>と笑 いた。 (hitsibu はやも)を言う地方が多い。 当地のものについては精査していない。)	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注	ページ
項目名 トカギ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(6/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7350.96	トカギ tokagi: <97>	tokaki:
7352.97	トカギ (トカギリ) は用いない	
7353.51	* トカギ	
7362.42	* トカギ	
7362.67	* トカギ	
7364.34	* トカギ	
7367.25	tokake [tokakire] <知らない>	
7372.96	トカギ <10日以内に死ぬから トカギリという。>	
7373.92	トカギ <67>	トカギ

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(62)
トカゲ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7373.99	トカゲリ 〈希〉	トカゲ
7375.30	tokagiri (被言直者は012, 013ともに〔to-kagiri〕というと答えた。)	
7381.47	? トカゲ	
7392.45	* autokagi?	
7401.60	tokage 013と呼び方の区別はしない。	
7403.21	tokage 〈この種類のものは、希にしか見かけない。〉	
7411.27	tokaki 〈013と区別しない〉	
7415.85	autokage (土色のトカゲと対照的にいう時、言う化傾向が強い。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224	〔B 除いた共通語〕	
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(63)
とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7420.18	hitgibu guseti (jamoriと混同していないか 念を押したか。壁に当た いたり、足の指先に吸盤が ついたりはない。 土の上を走り回るだけといっ た。)	
7424.60	simatokāge 〈希〉	ombāgoze
7430.75	tokake (013と区別しない由)	
7430.80	tokake (013と実物の区別は知っているが、 呼び方の区別はないと思う。)	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 トカケ		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(64)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7431.08	tokaki _____ tokagi _____ （二つの言い方は虫のちがいで、 新旧のちがいででもないらしい。 その時の訛調子でどちらかが自然 に口にするらしく、説明していた。	
7431.82	tokage <012, 013 E 区別しない>	
7432.95	ta kagi <タ>	take
7433.52	obanzoto (古)	ombãgoze
7452.54	adokaki <013のものとは区別する気持で、トカケ>	tokaki
7460.39	NR 三のような言葉のものはない。	
7470.29	アドカケ <強いて区別する時>	tokake

✓

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
012	224	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(65)
とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7500.24	トカキ <トカケ°という人もある。>	
7500.43	トカケ <多>	
	トカキ <少>	
7500.66	トカケ (トカキともいう。)	
7502.89	torikagi (013に於い)	torikagi
7513.15	誘 torikagi	tokage
7522.48	トカキ° <私はトカキ°を使用>	
8248.18	takazi: <希>	tokagi:
8302.19	トカギ" <希>	トカケ"

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B 除いた共通語〕	(66)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8312.75	tokage 013のtokage nomen に対しては tokage no om とよぶ(希)	
8313.72	tokage (方言名があると思うか"共通語 名しか、いわない。)	
8313.88	tokagi: (長音が出るのは珍しいと思う。 無意識な日常会話では tokagi 或は tokat と言うと思われる。 単独にとりた"す故 tokagi: と 言うのであろうと思う。)	
8315.46	tokangiri (若い者)	tokaki

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	[C 除いた特殊語] (67)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8315.89	tokangiro <013と区別するAFには、 <u>dzippane tokangiro</u> いう。(±3拍な)	
8323.59	tokagi: 単独にとり出していうので、語末 の母音が全長音になると思う。 会話の中では、tokagi, とせい、 tokagi. とせう。	
8335.48	tʃokangiri <古>	tokage
8343.97	tokangiri かまれたら +日キリで 死ぬという。	

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中で情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	普通注記	ページ
項目名 とかけ		[B 除いた共通語]	(68)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8350.68	tokagi <木のトカギと区別しない>	
0237.79	t'innabura <天を見る意味である>	
0257.43	dina: girja <di は尾の意味である>	
1250.59	ketjinummi: pa: pa: gwa: (垣の中のおばあ さんの意)	
1260.87	landa jet'su: <木のぼりとかけ>	
1261.80	anraso: zima: ja: (-so: zima: ja: は -so: zimu: ja: から変化して る。so: zimu: ja: は so: zi: (青 木) mu: ja: (守り) だ。"木のこ")	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		〔B〕 除いた共通語	
		〔C〕 除いた特殊語	(/)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1770.18	トカケ° 井く考えれば"とかげ"かた D13カードの内容と比較の上.	カナヘビ
1778.45	tokage D13カードの内容と比較の上	kanatjoro
3736.58	トカケ° 013カードの内容と比較の上	カナヘビ" (多)
3767.81	トカケ° (少)	カナヘビ"
4647.69	tokage 〈新. 大人になってから使った〉	kanakohebi 〈多. 昔から使用〉
4663.06	tokage (新)か	kananebi 多. D13と区別しない
4743.44	tokage	* tokage
5549.32	tokage (新)	tokake
5568.22	トカケ° (共)	トカケ

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ (2)
項目名 とかけ		B 除いた共通語 C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5631.75	tokage <新>	kanajittso
5641.13	tokage <新>	kanae+tso
5642.67	tokage <共>	kanetsoro
5648.96	トカケ° <少>	トカケ [°] 子 [°] 昔多く使った
5666.10	トカケ° <希>	トカケ [°] 子 [°]
5669.19	tokage <新>	kanaheru <古>
5671.94	tokage <共>	tokkagi
5672.52	tokage <上> 012	kanamiso <013と区別 した言い方をしない>
5680.98	tokage <共>	tokkagi

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		[B] 除いた共通語	(3)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5685.37	tokage <英>	kamagittjo: (cf 013)
5687.32	トカケ° (調査者の質問による答え、言う人もあるという程度)	カカ° ≡ ヲヲ
	013カードの内容と比較の上	
5688.01	トカケ° <希>	カマキ° ≡ ヲヲ 013とは別なし
5689.98	tokage <業介>	kamajittjo
5690.12	tokage <業介>	tokkage
5694.82	トカケ° [英]	* カカ° ≡ ヲヲ
224=225 5696.13	ヤマカキ° 0斤	カマキ° ≡ ヲヲ
5696.68	tokage <業介>	kayamittjo

224=225

だいて

=412

と 5696.18 224 ≠ 225 2: 2: 2: 2: cf. 225a 6551

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中で情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		B 除いた共通語	
		C 除いた特殊語	(4)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5697.53	tokaye 〈今の子供が"使"〉 013カードの内容と比較の上	kayamitgo:
5740.16	トカケ°	*アオトカケ° 013を聞いた 際に訂正する
5741.25	tokaye 〈希〉	Kanagebi
5782.25	tokaye 013カードの内容と比較の上	Kanagebi 〈古〉
5792.62	{tokaye} {013と区別する} 被調査者の 妹姉の説。	Kamatfiko <013と区別 しない〉
6476.13	トカケ" 〈新〉	トカジ" 〈古〉
6485.82	トカケ" 〈新〉	トカキ" 〈古〉

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		(B) 除いた共通語	(5)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6507.13	ヒエトカケ <ヒエトカケは糸細く短い。色は土色。かなへびの名とみとむ。>	トカケ アツトカケ<色は青黒い。>
6516.85	トカケイソビ <他>	トカケ
6520.50	トカケ° <新>	カケマ、オバハソ <古>
6600.53	tokage <新しく覚えた=ヒエ>	tokagiri
6601.93	tokage <共>	tokkagi
6613.07	トカケ° <新>	カケ [°] _フ
6623.53	tokage <新> 013カードの内容と比較の土	banbalhebi
6634.07	tokage 新	kanami'tso

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		B 除いた共通語	
		C 除いた特殊語	(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6697.39	tokage (新)	kamadzi kamadzikko (子供が 使った。)
6698.20	tokage (新)	kamo:da
7238.82	tokage	* tokagiri
7258.82	tokage	* tokagiri
7269.96	tokage	* tokagiri
7332.97	tokage (新)	tokân keri ^{cn} 多
7350.21	とかげ tokage (新)	とかぎ tokagi
7353.51	とかぎ ^y	*とかぎ ^y

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

ニハレ

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかけ		(B) 除いた共通語	(7)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7354.23	トカケ" <新>	トカキ"
7362.42	(?) サマ ^ハ DE	オトオキ" ^ハ
7362.67	トノサマ トカキリ	*トカキリ
7364.34	トカキリ *キントカキリ	*アオトカキリ
	(OH) — ト ^ハ セ	
7372.27	トカケ" <共>	トカキ"
7373.56	トカケ" <共>	トカキ"リ トカキ" ^ハ
7375.30	{simatokagiri} (オ三者(同じ年七頁. 男. 生え抜き) は012を{simatokagiri}, 013を {tokagiri}という)と答えた。	tokagiri (被調査者は 012.013ともに{tokagiri} という)と答えた。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
012	224	B 除いた共通語	
項目名		C 除いた特殊語	(8)
とかげ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7380.74	トカケ <希>	トカキリ
7391.94	トカケ <新>	トカキ ^ッ
		トカキ ^リ
7392.33	トカケ <新>	トカンキリ
7392.45	tokagiz (被調査者は013をtokagize というため、012を訂正した。)	^k 2 otokagiz
7393.62	トカケ <#>	トカキ ^リ
7403.16	tokage <±>	tokaki
7522.48	トカキ	トカキ [°] <私はトカキ [°] を使用。>
7523.05	トカケ <二つに分かれる。>	トカケ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 012	地図番号 224	A 普通注記	ページ
項目名 とかげ		(B 除いた共通語)	(9)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7533.11	トカケ° <希> トリカ]° <こういり人もある。>	トリカケ°
8303.70	トカケ" (共)	トカキ"1) トカキ"2) アトカキ"1) アトカキ"2)
8351.65	tokage (共)	tɔkɔkaki
8393.69	tokāge (新)	to kâgiti